

## UR借り上げ市営住宅問題

# 兵庫県や神戸市で新たな動きが

UR借り上げ市営住宅問題は兵庫県や神戸市でも大きな問題となっています。西宮市でもこの問題では他の会派が取り上げない、取り上げても丁寧に住み替えを進めよという立場であるのに対して、日本共産党市会議員団のみが買い取りや借り上げ延長などで住み続けられるように昨年は毎議会ごとに取り上げてきました。現在、市は住み替えが基本という立場を崩していませんが、昨年末には兵庫県が、今年に入ってから神戸市が障害者や高齢者については継続入居を検討するとの報道がされており、少なくとも西宮市も同様の対応が求められています。

### 法にもとづく通知がされていない 住み替え移転は違法

昨年の12月議会では党議員が、公営住宅法では特に入居時に「事前通知」が行われていない住み替え要請は違法という、自由法曹団(弁護士団体)兵庫支部の見解を示して追求する中で、当局は「法にもとづく事前通知は行っていない」と答弁しています。

### 兵庫県や神戸市では見直しの動きが

県議会や神戸市議会でも日本共産党は奮闘しています。昨年末には兵庫県が年齢や障害の有無を条件に継続入居の方向という報道があり、今年になって、神戸市も移転困難者については第三者委員会を設けて継続入居も含めた対応を検討するとの報道がなされています。今後、西宮市の動向が注目されます。

### 住民連絡会が市長との面談求め申し入れ

県や神戸市の動向をふまえ、5団地で結成されている西宮UR借り上げ住宅連絡会の方たちが1月10日、市長との直接面談を求める要望書を提出し、党議員団も同席しました。

この要請には各新聞社をはじめ、テレビ局からも取材が行われました。



要望書を提出する連絡会の皆さん

## 今年もよろしくお祈いします

巳年の新年が明けました。1月4日、党議員団は市役所前で恒例の新年の宣伝を行ないました。今年も市民の願い実現のために引き続きがんばります。



勢ぞろいした党議員団といそみ  
恵子県会議員(左から3人目)

## 12月議会 市営住宅管理での 議案撤回に追い込む

西宮市はこれまで、市内を南部と北部に分けて指定管理者を選定して市営住宅の管理を行っていました。当局はその期限が今年度で切れるため、新年度から3地区に分け、北部を新たに東急コミュニティという管理会社を提案してきました。ところがこの会社の職員が、以前管理するマンションの管理組合費を使い込んでいた事案が明らかとなり、党議員団がその情報を確認する過程を通じて、さらに同じ事案でこの会社が国土交通省の処分を受けていたことも判明。ついに当局はこの議案を撤回することになり、今までにあまり例のない事態となりました。

芦屋市や宝塚市でも同様に市営住宅管理をこの会社に指定する方向でしたが、すでに見直しを余儀なくされています。